

第4回

荒川館医療系映画上映会 & 教員ミニ講演会

上映作品紹介

『或る終焉』 (2015/メキシコ、フランス)

©Lucia Films–Videocine–Stromboli Films–Vamonos
Films–2015 ©Crédit photo ©Gregory Smit

デヴィッドは、終末期患者の看護師をしていた。別れた妻と娘とは、息子ダンの死をきっかけに疎遠となり、一人暮らし。彼には、患者の在宅看護とエクササイズに励む以外の生活はなく、患者が望む以上に彼もまた患者との親密な関係を必要としていた。ある日デヴィッドは、末期がんで苦しむマーサに安楽死を幫助して欲しいと頼まれる。患者への深い思いと、デヴィッド自身が抱える暗い過去・・・その狭間で苦悩する彼が下した壮絶な決断とは――。

同時開催 教員ミニ講演会

講師：看護学科 清水準一 先生

■開催日時 平成 29 年 11 月 9 日 (木)

17:30 開場

18:00 開始 / 映画上映 (約 94 分)・教員ミニ講演会 (約 20 分)

■会場 荒川館内コミュニケーションスクエア

■定員 50 名 (事前申込制、先着順)

■参加費 無料

■申込方法 荒川館カウンターまたは図書館HPの申込フォームよりお申し込みください。
お申し込みいただいた方に上映会チケットを配布いたします。

